



ふれあい 看護体験2015 SUMMER



今年度2回目のふれあい看護体験が、7月25日（土）に終了しました。
高校生35名の参加がありました。
一日看護部長は、志賀郷地区の「里の公共員」をされている小西典子さんに
お願いしました。



体験者の感想



『漠然としたものを、体験を通して具体的に知ることができた』

『看護師になりたい気持ちが強くなった』

『コミュニケーションや気づくことの大切さを学んだ』



『患者さんから「会えてよかった」「生きててよかった」と言ってもらい
人の役に立っていることを実感した』

『患者さんの笑顔を見ると自分も笑顔になれた』

『実際に車いすに乗ってみて、坂や段差は怖いと感じた』

